

「中国電力グループ環境行動計画」の概要

「中国電力グループ環境行動計画」は、当社グループにおいて、地球温暖化問題や循環型社会の形成、生物多様性への配慮など事業活動を取り巻くさまざまな環境問題に対する取り組みを推進するため、その基本姿勢を示す「基本方針」と、「基本方針」に基づく行動内容および目標を示す「実行計画」について定めたものです。

1. 「基本方針」について

「基本方針」は、経営理念等を踏まえて環境面における当社グループの目指すべき姿・方向性を示すものです。

電力システム改革など電気事業を取り巻く状況変化を踏まえ、従来の「中国電力環境行動計画」における環境基本方針に、お客さまへの貢献の視点を新たに加え、以下の3方針を定めています。

1. 地球温暖化対策など事業活動における環境問題への自らの取り組み、
2. 環境に優しい製品・サービスをお客さまへ提供することによる環境と調和した社会づくりへの貢献、
3. 中国電力グループと地域・社会をつなぐ双方向コミュニケーション活動

2. 「実行計画」について

これまで別々に記載していた行動指針と管理目標を「実行計画」としてまとめ、具体的な行動と目標とのつながりをより明確にしました。

「実行計画」では、原子力、再生可能エネルギーの利用拡大などによる地球温暖化対策や3R（リデュース、リユース、リサイクル）などの循環型社会形成の推進等、従来の取り組みに加え、省エネルギーに関する取り組み（スマートメーターの活用、ヒートポンプの提案などの環境配慮製品・サービスの提供等）を充実しました。

【参考】「中国電力グループ環境行動計画」の策定について



中国電力グループ環境行動計画

基本方針

中国電力グループは、

- ・エネルギーに携わる企業グループとして、安全の確保を大前提とした、環境への適合、安定供給、経済性の同時達成による持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。
- ・常に環境を大切に作る心を持って以下の3方針に基づき行動し、お客さまから信頼される企業グループを目指します。

1. 地球温暖化対策をはじめ、循環型社会形成の推進、地域環境保全の推進などの課題に、自ら積極的に取り組みます。
2. 環境に優しい製品・サービスをお客さまへ提供することにより、環境と調和した社会づくりに貢献します。
3. 環境保全に関する対話や活動など、地域・社会との双方向コミュニケーションを積極的に展開します。

実行計画

I. 地球温暖化対策の推進

(1) 非化石エネルギーの利用拡大

〈原子力〉

- ①安全確保を大前提とした原子力発電の活用
- ②地球温暖化対策の柱となる新規原子力の開発

〈再生可能エネルギー〉

- ③水力・太陽光・風力・バイオマスほかの導入拡大
- ④ハイブリッド蓄電池システムの実証など再生可能エネルギーの導入拡大に向けた対策

(2) 化石エネルギーの効率的利用

- ①新規開発する火力発電所への経済的に利用可能な最良の技術（BAT）の採用、および既設発電所の適切な維持管理
- ②石炭ガス化燃料電池複合発電（IGFC）などの先進的な技術開発
- ③石炭火力発電技術などの海外への技術支援

(3) その他の対策

①送配電設備の効率的運用

②オゾン層の保護を目的とする規制対象フロンなどの排出抑制

項目	目標 ^{*2}
CO ₂ 排出抑制 ^{*1}	— (国の目標を踏まえ検討中)
安全確保を大前提とした原子力発電の活用 ^{*1}	島根原子力発電所 2号機再稼働および 3号機運転開始の早期実現
グループ全体の再生可能エネルギー発電設備の活用	極力活用
再生可能エネルギー導入拡大に向けた対応 ^{*1}	可能な限り導入
火力発電所熱効率(発電端) ^{*1}	42%以上 (低位発熱量基準)

*1: 中国電力単独で取り組む目標。

*2: 目標年度の記載がないものは、継続的に取り組む目標。

II. 循環型社会形成の推進

①廃棄物の発生抑制(リデュース)を第一に、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)による3Rの推進

②石炭灰を原料とする製品など廃棄物有効活用分野での先進的な技術開発およびお客さまへの製品提供

項目	目標 ^{*2}
廃棄物再資源化率	2020年度 99%以上 (ゼロ・エミッション ^{*3})
石炭灰の有効利用率 ^{*1}	99%以上

*3: 中国電力グループでは、「一般・産業廃棄物の総排出量に対する埋め立て処分量の割合を1%以下とする」ことをゼロ・エミッションと定義。

III. 地域環境保全の推進

①大気・水域などへの環境負荷の低減

②騒音・振動・土壌汚染・悪臭の防止および景観との調和

③PCB・石綿など化学物質の適正な管理

④環境アセスメントの実施など地域特性に応じた生物多様性への配慮

項目	目標 ^{*2}
PCB適正処理	2026年度末までの全量処理

IV. 省エネルギーの普及・促進

- ①スマートメーターの活用などお客さまの省エネルギー活動の支援
- ②ヒートポンプなど省エネ製品のお客さまへの提供

項目	目標*2
スマートメーターの導入*1	2023年度末までに 低圧契約のお客さま全数に導入完了
省エネに資する製品・サービスのお客さまへの提供	積極的な展開

V. 環境コミュニケーションの推進

〈双方向コミュニケーション〉

- ①積極的な情報開示・発信と広聴活動の実施

〈社会とのパートナーシップ〉

- ②環境保全活動の自主的な実施および地域行事への参加協力
- ③次世代層を対象としたエネルギー環境教育支援活動の推進
- ④海外研修生受入れなど、開発途上国への技術協力および国際交流の推進

項目	目標*2
次世代層を対象としたエネルギー環境教育支援活動*1	積極的な実施

VI. 環境マネジメントの実践

- ①社員向け環境教育・研修の充実などによる環境法令・協定等の遵守・徹底
- ②環境マネジメントシステム（EMS）の継続的改善
- ③自社オフィスにおける電気使用量の削減，情報通信技術を活用したペーパーレスの推進，グリーン製品の積極的な購入など「エコ・オフィス活動」の実践
- ④グループ内の連携強化および取引先企業との協調

項目	目標*2
社員の環境教育受講率	100%
オフィス電気使用量の低減率	2020年度*4 20%以上 (2010年度比*4)
事務用紙使用量の低減率	2020年度 10%以上 (2010年度比)

*4：目標年，基準年の数値とも直近3カ年平均。

以上

(参考)

環境行動計画に係るこれまでの主な取り組み

図1 廃棄物再資源化率（グループ全体）

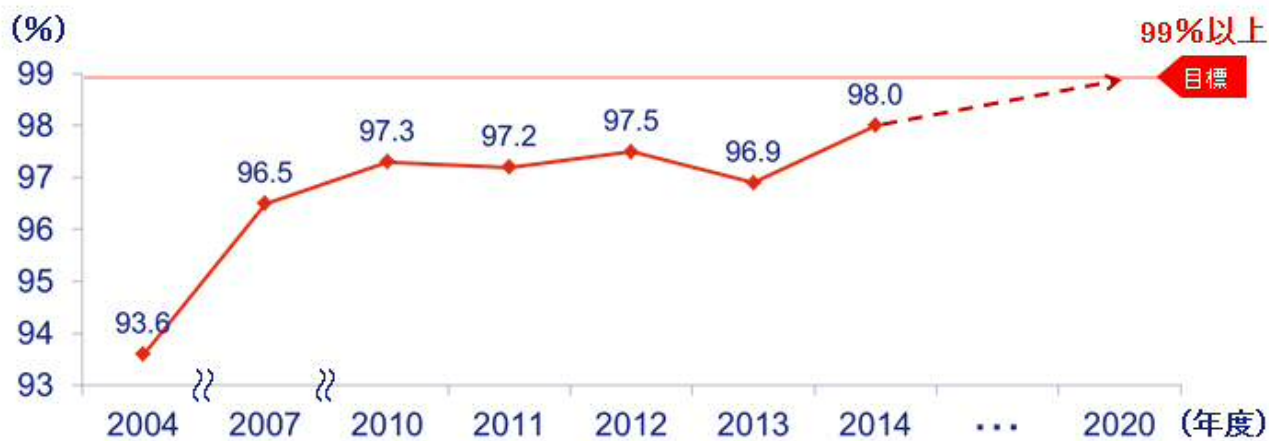


図2 オフィス電気使用量（グループ全体）



(注)各年度の値は、直近3カ年平均

以上